

港にまつわるエトセトラ

～志布志港 今昔物語～

古くから海の玄関口として栄えた志布志港。中世の交易港から現在の国際バルク戦略港湾にいたるまで、港は常に地域の発展を牽引してきました。

令和7年、志布志港の港湾計画が32年ぶりに改訂され、港は未来へ新たな一歩を踏み出そうとしています。

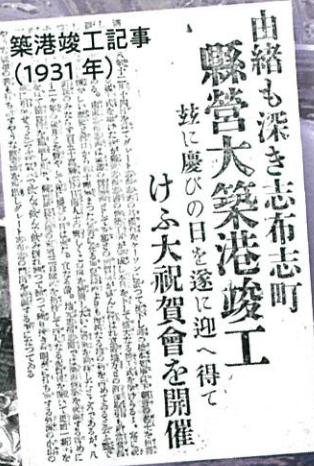
本展では、志布志港の歩みと港にまつわる多彩なエピソード（エトセトラ）を、貴重な資料とともに紹介します。



泰野の石敢當



外港起工式 (1968年)



志布志港と市街地 (1971年)



テクノスーパーライナー入港 (1995年)



志布志港 (昭和50年代)



華南三彩 (志布志城)

令和8年 8月11日 (火・祝)

～ 令和9年 1月31日 (日) ～

入館
無料

志布志市埋蔵文化財センター

〒899-7104 志布志市志布志町安楽4 1 番地 6

◆ 開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

◆ 休館日 毎週月曜日 (月曜日が祝日の場合は翌平日)



(お問合せ)

志布志市埋蔵文化財センター

志布志市教育委員会生涯学習課文化財管理グループ

☎ (099)472-0140

☎ (099)472-1111 (内線 338)